

1. 各種委員会・部会報告

① 介護保険推進委員会

令和3年4月1日の改正介護保険法の施行並びに介護報酬改定の会員事業所の経営への影響について実態調査を行い、調査結果に基づき適正な介護保険制度・報酬の確立に向けて、厚生労働省・国会議員と意見交換・提言を行った。その概要については、ホームページに掲載するほか、令和4年3月28日の総会及び本会機関紙「かけはし」号外で報告した。調査結果をホームページに掲載して会員に情報提供した。

また、介護保険に関する相談窓口を設置し、県民からの介護保険制度の利用に対する相談に応じた。

事業名	実施日	場 所	事 業 内 容	参加人数
介護保険 推進委員会 (5回)	4月6日	県福祉センター	<協議事項> 1. 令和2年度事業報告について 2. 令和3年度事業について ①調査研究事業 ②介護保険研修会	県老協 10名 県庁1名 調査会社 1名 (WEB8名 含む)
	5月17日	県福祉センター	<協議事項> 1. 令和3年度事業について ①調査研究事業 ②介護保険研修会	県老協 11名 県庁1名 調査会社 1名 (WEB10 名含む)
	9月24日	県福祉センター	<協議事項> 1. 令和3年度事業について ①調査研究事業	県老協 9名 県庁1名 調査会社 1名 (WEB9名 含む)
	10月19日	県福祉センター	<協議事項> 1. 令和3年度事業について ①調査研究事業	県老協 13名 調査会社 1名 (WEB10 名含む)
	1月17日	県福祉センター	<協議事項> 1. 令和3年度事業について 2. 令和4年度事業について	県老協 12名 県庁1名 調査会社 1名 (WEB8名 含む)
調査研究事業	10月14日	県福祉センター	<協議事項> 1. 令和3年度事業について 調査研究事業	県老協 4名 調査会社 1名 (WEB5名 含む)
調査研究事業	介護報酬改定に伴う事業所運営への影響に関する調査			

令和3年度介護報酬改定にともなう加算取得方法に関する研修会	6月14日	1. 令和3年度介護報酬改定研修会 特養・ショート 介護保険推進委員会 宝塚すみれ園 赤井祐氏 2. 令和3年度介護報酬改定デイサービスの加算取得方法 介護保険推進委員会 デイサービスセンターなごみの郷 施設長 渡邊拓郎氏	WEB参加 103名
-------------------------------	-------	---	---------------

② サービス評価委員会

会員特別養護老人ホームのサービス水準の向上を支援することを目的に、本年度は評価4施設を訪問し、サービス内容の改善方法やサービスの質の向上について助言等を行うとともに、利用者のサービスの選択に資することを目的として、客観的な評価結果を報告書にまとめ一般に公開した。

事業名	実施日	場 所	事 業 内 容	参加人数
班長会議	8月10日	県福祉センター	<協議事項> 1. 令和3年度サービス評価事業について ・希望施設について 2. サービス評価事業について ・班長の役割について ・タイムスケジュールについて ・委員心得について ・委員名簿・班構成 ・サービス評価希望項目 ・実施施設説明会 ・再評価実施施設説明会 ・委員勉強会 3. 令和4年度サービス評価事業実施予定施設	5名 (WEB4名含む)
実施施設説明会	9月14日	県福祉センター	1. 実施施設の紹介 2. 概要説明 3. サービス評価事業記入手順について 4. サービス評価希望項目の選び方 5. 事前資料などの提出について ・サービス評価事業実施要綱 ・サービス評価委員名簿 ・当日タイムスケジュール 【事前提出資料】 ・施設データ ・職員状況（常勤・非常勤、男女） ・利用者の状況 ・サービス評価希望項目 ・当日出席いただく方の役職・名前 【実施後提出資料】 ・サービス評価事業実施施設所感文 ・サービス評価事業総括票 6. 実施視察日程について 7. 質疑応答	2施設 (WEB) 5名
再評価・実施施設説明会	9月14日	県福祉センター	1. 実施施設の紹介 2. 概要説明 3. サービス評価事業記入手順について 4. 再評価事業のあり方について 5. 事前資料などの提出について ・サービス評価事業実施要綱 ・サービス評価委員名簿	2施設 (WEB) 5名

			<ul style="list-style-type: none"> ・当日タイムスケジュール 【事前提出資料】 <ul style="list-style-type: none"> ・施設データ ・職員状況（常勤・非常勤、男女） ・利用者の状況 ・サービス評価希望項目 ・当日出席いただく方の職種・名前 【実施後提出資料】 <ul style="list-style-type: none"> ・サービス評価事業実施施設所感文 ・サービス評価事業総括票 6. 実施視察日程について 7. 質疑応答	
サービス 評価委員 勉強会	10月18日	県福祉センター	1. 委員・事務局紹介 2. サービス評価について 3. サービス評価の意義と活用 4. 実施日並びにタイムスケジュールについて 5. 事前資料（現状・課題）の確認方法 6. 報告書の作成について 7. 委員の心得について 8. 各職種別意見交換 <ul style="list-style-type: none"> ・各評価項目確認について統一すべきポイント ・実施視察において統一すべきポイント 	19名 (WEB4名含む)
			講義 『サービス評価の意義と活用』 関西福祉科学大学社会福祉学部長 津田耕一氏 『視察における感染対策』 関西福祉科学大学社会福祉学准教授 加藤友野氏	HP閲覧 21回
評価事業 実施施設	12月	各実施施設	星花苑、こぶし園 (サービス評価実施報告書参照)	評価 2施設
総括会議	3月15日	県福祉センター	<協議事項> 1. 令和3年度サービス評価事業について ①令和3年度サービス評価事業公表まとめ <ul style="list-style-type: none"> ・特徴的なサービス事例 ・実施施設「良い現状」事例 ・実施施設全体の総評（班長） 	13名 (WEB11名含む)
発行物	「サービス評価事業報告書-令和3年度版-」 (部数) 冊子 800部 (配布先) 会員施設・関係団体			

③ 調査研究委員会

今年度は、『感染症対策及びBCPの取り組み状況について』をテーマに掲げ、会員事業所の課題を調査し、モデル施設を選出した。

事業名	実施日	場 所	事 業 内 容	参加人数
調査研究 委員会 (5回)	8月16日	県福祉センター	<報告事項> 1. 令和2年度事業報告について 2. 令和3年度事業計画について <協議事項> 1. 調査アンケートについて	WEB 8名
	11月12日	県福祉センター	<協議事項> 1. モデル施設の選出について	WEB 8名
	11月29日	県福祉センター	<協議事項> 1. モデル施設事前説明会について	WEB 7名
	1月28日	県福祉センター	<協議事項> 1. BCP作成進捗状況及び今後の推進について	WEB10名
	3月16日	県福祉センター	<協議事項> 1. BCPマニュアル説明について	WEB11名
視察	2月25日	第2シルバーコースト甲子園		5名
研修会	9月30日	WEB	講義 『防災・感染症BCP作成に向けて 押さえておくべきポイント』 びわこ学院大学 教授 鳥野財団 理事長 福祉リスクマネジメント研究所 所長 鳥野猛氏	WEB 参加 142名 HP 閲覧 179回

④ 編集委員会

会員施設が実施している事業やサービスの内容等を広く県民に情報発信するとともに、会員相互の情報や意見の交流を目的とした機関紙「かけはし」を3回発行・配布し、併せてホームページ上に掲載した。

なお、第110号は「ICT機器を活用したこれからの取組み」、第111号は「技能実習生受入監理団体を訪問して」を特集し発行した。

事業名	実施日	場 所	事 業 内 容	参加人数
編集委員会 (3回)	8月3日	県福祉センター	<報告事項> 1. 令和2年度事業報告について <協議事項> 1. 令和3年度事業計画について 2. かけはし109号について 3. かけはし110・111号について	8名 (WEB 7 名含む)
	11月30日	県福祉センター	<協議事項> 1. かけはし110号について 2. かけはし111号について 3. 令和4・5年度印刷会社選定について 4. 令和4年度事業計画について	7名 (WEB 6 名含む)
	3月2日	県福祉センター	<協議事項> 1. かけはし111号について 2. 令和4・5年度印刷会社選定について 3. 令和4年度事業計画について	WEB 7名

発行物	「かけはし」 109号・110号・111号 (部数) 2,100部 (時期) 8月・12月・3月 (配布先) 会員施設、関係団体
-----	---

⑤ ケアプラン委員会

本年度は、ケアプラン作成担当者（初学者）を対象に「包括的自立支援プログラム」の浸透を図るべく、基礎研修会を実施した。

事業名	実施日	場 所	事 業 内 容	参加人数
ケアプラン委員会 (3回)	5月19日	県福祉センター	<報告事項> 1. 令和2年度事業報告について 2. 令和3年度事業計画について <協議事項> 1. 研修会について 2. 実態調査（アンケート）について	WEB10名
	7月5日	県福祉センター	<協議事項> 1. 研修会について 2. 実態調査（アンケート）について	WEB10名
	2月7日	県福祉センター	<報告事項> 1. 令和3年度事業報告について 2. 令和4年度事業計画について <協議事項> 1. 研修会について 2. 実態調査（アンケート）について	WEB9名
ケアプラン基礎研修会	10月28日	WEB	講義 『ケアプラン作成の理念』 特別養護老人ホーム姫路・勝原ホーム 藤原重樹氏	WEB参加 60名
	11月11日	WEB	講義 『ケアプラン作成の基本と留意点』 特別養護老人ホームたちばな苑 堀井伸浩氏	WEB参加 60名
ブロックケアプラン研修会	ブロック	実施日	場 所	参加人数
	東播磨	12月8日	WEB	14名
	淡路	10月15日	洲本市文化体育館	17名
委員派遣事業	12月8日	WEB	【東播磨ブロックケアプラン研修会】 特別養護老人ホーム姫路・勝原ホーム 藤原重樹氏	

⑥ 研修委員会

会員事業所のニーズに沿いながら、職員・施設長を対象にサービスの質の向上等、専門的かつ充実した内容で職員のスキルアップや、モチベーションアップを目指し、利用者、利用者家族、地域の方々への適切なケア、情報提供をするため研修を企画し開催した。職員研修及び職員向けの介護職員等の人生の最終段階における対応向上研修会では、当事者の経験等の貴重なお話を聞き、心に響く研修となった。令和3年4月の介護報酬改定に伴い、「安全対策担当者研修」、「認知症介護基礎研修」を開催した。施設長研修会では介護経営について広く学んだ。広く県民参加型の人生の最終段階に向けての県民フォーラムを実施した。担い手である介護人材は今後深刻な不足が見込まれる中、介護職員の確保が喫緊の課題となっている状況において、資格取得を支援することで職員の資質の向上を図り、利用者、地域へのよりよい介護サービスの提供を目的に在宅や施設での介護体制の強化・拡充するため介護支援専門員模擬試験助成をした。

事業名	実施日	場 所	事 業 内 容	参加人数
研修委員会 (3回)	4月23日	県福祉センター	<報告事項> 1. 令和2年度事業報告について <協議事項> 1. 令和3年度事業計画について 2. 各研修会について ・職員研修 ・施設長研修 ・介護職員等の人生の最終段階における対応向上研修会 ・人生の最終段階に向けての県民フォーラム 3. 介護支援専門員実務研修受講試験対策模擬試験助成について	WEB 7名
	8月27日	県福祉センター	<協議事項> 1. 施設長研修会について 2. 人生の最終段階に向けての県民フォーラム	WEB 9名
	1月17日	県福祉センター	<協議事項> 1. 令和3年度施設長研修について 2. 令和4年度事業計画について	8名 (WEB 7名含む)
介護支援専門員模擬試験助成	2021年度ケアマネジャー試験 統一模擬試験 (在宅受験) 13名 2021年度ケアマネジャー受験対策WEB講座「ケアマネ試験合格ナビ」 26名			
施設長研修会	1月26日 ～27日	神戸メリケンパークオリエンタルホテル	【1日目】 基調報告 一般社団法人兵庫県老人福祉事業協会 会長 伊富貴幸廣 講演① 「パワハラが起こっている組織の本当に怖いこと」 ダイヤモンド・コンサルティングオフィス合同会社 代表 山藤祐子氏 講演② 「介護報酬改定と介護経営 よもやま話」 小濱介護経営事務所 小濱道博氏 【2日目】 行政説明 「社会福祉法人・施設等の指導監査について」 兵庫県健康福祉部法人指導室 室長 北茂正氏 講演③ 『「躍動する兵庫」の未来を考える』 兵庫県 県参事 (ビジョン担当) 坂本哲也氏	当日 会場参加 21名 WEB参加 107名 HP閲覧 25回
職員研修会	8月27日	WEB	講義 『認知症と共に生きる』 おれんじドア 実行委員会代表 丹野智文氏	WEB参加 58名 HP閲覧 191回

安全対策担当者研修	7月30日	WEB	講義 『高齢者施設における安全対策担当者研修』 びわこ学院大学 教授 烏野財団 理事長 福祉リスクマネジメント研究所 所長 烏野猛氏	受講者 278名 受講証明 発行 278名
認知症介護基礎研修	3月30日	WEB	講義 『認知症の人の理解と対応の基本』 『認知症ケアの実践上の留意点』 社会福祉法人慶生会 在宅事業本部 居宅事業部 部長 松原宏樹氏	受講者 92名 受講証明 発行 92名
介護職員等の人生の最終段階における対応向上研修会	7月20日	WEB	講義 『がんになった緩和ケア医が語る生き方、考え方』 関本クリニック 院長 関本剛氏	WEB参加 57名 HP閲覧 288回
人生の最終段階に向けての県民フォーラム	11月26日	神戸メリケンパークオリエンタルホテル	講演 『エンディングノートと人生会議 ～人生の最終段階にむけて考えること』 整理収納アドバイザー 竹裏由佳氏	会場参加 45名 WEB参加 43名 HP閲覧 31回

⑦ 介護人材確保推進委員会

介護のやりがい、素晴らしさを啓発するため、小・中学生用リーフレット、高校生以上用リーフレットを増刷し、推進施設の協力の下、県下中学・高校等へ出前授業を実施した。人材確保を図るため、介護福祉士養成校での就職出前プレゼンテーションの開催や、イメージアップPR事業としてマイナビの配信力を活用した。当会のHPの求人情報の発信機能を強化する等、県と連携を図りながら介護業務のイメージアップの推進を図った。

事業名	実施日	場 所	事 業 内 容	参加人数
介護人材確保推進委員会 (8回)	4月27日	県福祉センター	<報告事項> 1. 令和2年度事業報告について <協議事項> ①就職出前プレゼンテーションについて ②イメージアップ推進員派遣事業について ③介護技術コンテストについて ④リーフレット増刷について ⑤HPについて	WEB 8名
	8月4日	県福祉センター	<報告事項> 1. 令和3年度就職出前プレゼンテーションについて <協議事項> 1. イメージアップ推進員派遣事業について 2. リーフレット増刷について 3. HPについて 4. 「介護業界のPR事業」について	WEB 9名
	9月22日	県福祉センター	<協議事項> 1. 「介護業界のPR事業」について 2. イメージアップ推進員派遣事業について 3. リーフレット増刷について 4. HPについて	WEB 9名

	10月25日	県福祉センター	<協議事項> 1. 「介護業界のPR事業」について 2. 介護業務イメージアップ推進事業の進捗状況について 3. リーフレット「わたしを叶える。」について 4. HPについて	WEB 9名
	11月25日	県福祉センター	<協議事項> 1. 「介護業界のPR事業」について 2. 介護業務イメージアップ推進事業の進捗状況について 3. HPについて	WEB 9名
	12月16日	県福祉センター	<協議事項> 1. 「介護業界のPR事業」について 2. 介護業務イメージアップ推進事業の進捗状況について 3. HPについて	WEB 9名
	1月21日	県福祉センター	<協議事項> 1. 「介護業界のPR事業」について 2. 介護業務イメージアップ推進事業の進捗状況について 3. HPについて 4. 令和4年度事業計画について	WEB 9名
	2月18日	県福祉センター	<協議事項> 1. 「介護業界のPR事業」について 2. 介護業務イメージアップ推進事業の進捗状況について 3. HPについて	WEB 8名
イメージアップ推進員派遣	6月～3月	各小・中・高等学校、団体	介護の魅力を伝えるため、推進員を派遣 (阪神) 小園小学校、芦屋国際中等教育学校、真砂中学校、鳴尾中学校、西宮今津高等学校(2回) (東播磨) 別府小学校、浜の宮中学校、高丘中学校、西脇南中学校、西脇東中学校、明石南高等学校(4回)、吉川高等学校(3回) (姫路) 林田小学校、花田中学校、白鷺中学校、飾磨西中学校(2回)、広畑中学校、林田中学校、姫路南高等学校、高砂高等学校 (西播磨) 赤穂東中学校、赤穂中学校、坂越中学校 (但馬) 日高東中学校、村岡中学校(2回)、生野高等学校(2回) (丹波) 上久下小学校 (淡路) ハローワーク洲本	27校 1団体
出前プレゼンテーション	6月～7月	各介護福祉士養成校	大原保育スポーツ医療専門学校専門学校 兵庫県立総合衛生学院 神戸リハビリテーション福祉専門学校 姫路ハーベスト医療福祉専門学校	4校 4回
介護技術コンテスト	新型コロナウイルス感染予防・拡大防止により中止する。			

「介護業界のPR」事業	<p>介護技術コンテストに代わる「介護業界のPR」事業として、株式会社マイナビのWEB配信力を活用して、</p> <ul style="list-style-type: none"> ・学生の窓口へのタイアップ記事の掲載 ・タイアップ記事をTwitterにマイナビのアカウントより配信し、当会HPへの誘導（ひょうご介護求人ネット、動画、リーフレットへ） ・2月25日～3月24日の4週間配信し、広告記事へのアクセス数が想定の倍（16,246PV）あり、当会のHP等へ誘導することができた。当会HPの閲覧数も増となった。
介護業務イメージアップ啓発リーフレット増刷・配布	<p>リーフレット：「楽（らく）♪介護」5万枚 配布先：県内公立中学校中学1年生、各市町教育委員会等</p> <p>リーフレット：「わたしを、叶える。」5万枚 配布先：県内公立高等学校1年生、県下私立高等学校1年生等</p>
HP修正	TOPページの修正。リーフレットダウンロードを追加した。

⑧ 養護部会

介護保険施設として、様々な外部サービスを活用出来る可能性とともに、ケアできる介護度の幅も広がり利用者の自立支援に向けて、ソーシャルワーク機能の実践を基盤とした養護老人ホーム独自の役割・機能・ケアの在り方、地域包括ケアシステムについても、部会・研修会を通じて学び、会員施設からの意見・提案・課題にも応えた。

また、養護老人ホームにおけるコロナへの取り組みについての実態調査、市町へ養護老人ホームに従事する職員の給与改善の実現に向けた措置費の引上げについての要請を行った。

事業名	実施日	場 所	事 業 内 容	参加人数
養護部会 (3回)	6月10日	県福祉センター	<p><報告事項></p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 全国老施協養護部会報告 2. 近畿老施協養護部会報告 <p><協議事項></p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 令和3年度事業計画について 2. 令和4年度予算対策について 	WEB 5名
	7月28日	県福祉センター	<p><報告事項></p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 全国老施協養護部会報告 2. 近畿老施協養護部会報告 <p><協議事項></p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 令和3年度事業計画について 	WEB 4名
	1月17日	県福祉センター	<p><報告事項></p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 全国老施協養護部会報告 2. 近畿老施協養護部会報告 <p><協議事項></p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 令和4年度事業計画について 	WEB 4名
職員研修会	12月13日	WEB	<p>講義 『感染の疑いが発生した場合に行うべきケアの方法』 豊中市立養護老人ホーム永寿園とよなか 施設長 大西智之氏</p> <p>講義 『感染拡大防止への取組について』 神戸赤十字病院 感染管理認定看護師 森下ひろえ氏 津村祐子氏</p>	WEB 参加 37名

施設長 研修会	2月10日	WEB	講義 『兵庫県内の養護老人ホームの動 向』 兵庫県健康福祉部少子高齢局高齢政策課 介護基盤整班主幹 小林宏識氏 講義 『身寄りのない方の急変時を含む具体的な 対応方法』 京都さくら司法書士事務所 司法書士 中野篤子氏	WEB 参加 32名 HP 閲覧 19回
------------	-------	-----	---	-------------------------------

⑨ 軽費・ケアハウス部会

安定した施設経営を目指すために昨年に引き続き、「修繕費」に着目し、要望を具体化するため、今年度は修繕費を含む軽費・ケアハウスに特化した補助金の活用についてアンケートを実施。コロナ禍でのご利用者の精神的フォローの仕方を職員研修で学び、施設長研修会では、法的ポイントをおさえながら「BCPについて」学んだ。

軽費老人ホーム事務費補助金の一般財源化に伴う予算確保、及び生活費の改定について県に要望を行った。

事業名	実施日	場 所	事 業 内 容	参加人数
軽費・ ケアハウス 部会 (3回)	6月17日	県福祉センター	<報告事項> 1. 令和2年度 事業報告について <協議事項> 1. 令和3年度事業スケジュールについて ・各種研修会 ・研究事業について 2. 令和4年度予算要望について	5名 (WEB 3名 含む)
	10月22日	県福祉センター	<報告事項> 1. 職員研修について 2. 県への予算要望について <協議事項> 1. 施設長研修会について 2. 調査研究について	WEB 5名
	1月7日	県福祉センター	<協議事項> 1. 令和3年度施設長研修会について 2. 令和4年度事業計画について	WEB 5名
職員研修会	10月8日	WEB	講義 『コロナ禍での利用者様の精神的フォローの仕方』 福祉の相談所ふきのとう 代表理事 村上弘幸氏	WEB 参加 48名 HP 閲覧 26回
施設長 研修会	1月18日	WEB	講義 『兵庫県内の軽費・ケアハウスの現状について』 兵庫県健康福祉部少子高齢局高齢政策課 介護基盤整班主幹 小林宏識氏 講義 『新型コロナ対応とBCPについて ～BCP発動時における絶対に抑えておくべき法的ポイント 徹底解説講座！ ～』 弁護士法人かなめ 代表 畑山浩俊氏	WEB 参加 55名 HP 閲覧 21回

⑩ デイ部会

介護保険事業所としての会員の現状と今後の動向や課題等の把握を基本とし、選ばれるデイサービスとなるための事業所の経営、運営、サービスの質の維持、向上について部会で検討し、情報発信を行うとともに、ニーズに添ったテーマに沿って、会員事業所が情報を共有する機会として研修会を企画、実施した。

また、介護保険事業の現状と課題を整理し、兵庫県等への提言・要望を介護保険推進委員会と連携し実施した。

事業名	実施日	場 所	事 業 内 容	参加人数
デイ部会 (3回)	8月4日	県福祉センター	<報告事項> 1. 令和2年度事業報告について 2. 令和3年度事業計画について <協議事項> 1. 要望書について 2. 研修会について	WEB 7名
	10月6日	県福祉センター	<協議事項> 1. 国への要望について	WEB 6名
	12月27日	県福祉センター	<協議事項> 1. 管理者研修会について	WEB 7名
職員研修会	10月21日	WEB	講義 『精神疾患と認知症について』 かきぎ認知症しあわせクリニック 院長 柿木達也氏	WEB 参加 95名
管理者 研修会	3月2日	WEB	講義 『ICT化推進に向けての現場職員の動機付け』 株式会社ブルーオーシャン 沖本崇氏	WEB 参加 45名 HP 閲覧 23回

2. 情報発信事業

本会が実施している事業並びに会員の老人ホーム等が実施している事業やサービス内容等を会員及び広く県民に情報発信することを目的に、下記報告書等を発行するとともに、本会ホームページ上で公開した。

事業名	時 期	配布先	内 容	部 数
かけはし	8月・12 月3月	会員事業所 関係団体等	かけはし109号～111号を発行し、会員施設並びに関係団体へ配布し、併せてホームページ上に掲載した。	各 2,100部 111号 号外 1,500部
サービス評価 事業報告書	年1回	全員事業所 関係団体等	自己評価支援を行った2施設の客観的な評価結果を報告書にまとめ、広く全員施設並びに関係団体、一般に配布した。	800部
介護業務イメージ アップ動画・ リーフレットの 増刷・配布	随時	(中学生用) 県内中学1年 生等 (一般用) 県内高等学校 1年生等	介護業務に対するイメージをアップするための中学生向リーフレットを増刷し、中学校等に配布した。 就職・進学等の進路を考える高校生に介護を業界を知ってもらうため、県下高等学校等に配布した。	リーフレ ット 各5万枚
ホームページの 運用	随時	本会 ホームページ	会員事業所に介護保険情報等の各種情報をタイムリーに提供するとともに、広く県民にも本会の事業内容、会員事業所情報、求人情報等を公開した。	随時

			また、TOPページにリーフレットダウンロードを追加した。	
--	--	--	------------------------------	--

3. 国・県への政策提言・関係諸団体との連絡事業

行政・各関係団体との連携を図るとともに、予算対策活動を実施した。

事業名	実施日	提出先	事業内容	参加人数
国・県予算対策事業 (要望書の提出)	12月2日	県庁	兵庫県に対し、介護人材の確保・育成についてなど令和4年度予算に向け要望を行った。	9名
	10月1日	県議会	兵庫県議会に対し、介護人材の確保・育成についてなど令和4年度予算に向け要望を行った。	6名
要望書に対する回答会	2月14日	県庁	令和4年度予算要望について兵庫県より回答を受けるとともに、意見交換を行った。	7名
	3月17日	自由民主党県連	自由民主党県連より令和4年度政策要望に係る回答を受けるとともに、意見交換を行った。	3名
次期介護報酬改定に向けての経営実態調査分析結果に基づく意見交換	12月14日 ～15日	厚生労働省 関係国会議員	『次期介護報酬改定に向けての経営実態調査分析結果に基づく意見交換』 (面談者) 元厚生労働大臣 田村憲久氏 元一億総活躍担当大臣 衛藤晟一氏 自由民主党厚生労働部会長 牧原秀樹氏 衆議院議員兵庫4区 藤井比早之氏 〃 兵庫5区 谷公一氏 〃 兵庫6区 大串正樹氏 〃 兵庫7区 山田賢司氏 〃 兵庫9区 西村康稔氏 〃 兵庫10区 渡海紀三朗氏 〃 兵庫11区 松本剛明氏 厚生労働省老健局長 土生栄二氏 厚生労働省老健局関係各課 厚生労働省職業安定局 厚生労働省社会・援護局 要望書提出 他多数 ※かけはし 号外により状況報告	9名

4. その他の事業

① 地域サポート施設推進事業

平成30年度より兵庫県で新たに「地域サポート施設知事認定制度」が開始されたことにあわせ、新制度下の認定事業所の事例報告を開催し、さらに次年度に向けての説明会を開催した。

事業名	実施日	場所	事業内容	参加人数
委員会 (2回)	7月29日	県福祉センター	<報告事項> 1. 令和3年度事業計画について <協議事項> 1. 研修会について	5名 (WEB4名含む)
	8月26日	県福祉センター	<協議事項> 1. 事例発表会について 2. 令和4年度認定申請について	WEB6名

事例発表会 及び募集説明会	1月20日	WEB	事業説明 『令和4年度地域サポート施設推進事業募集説明』 兵庫県健康福祉部少子高齢局高齢政策課 課長 田畑司氏 『いたみっ子団らん食堂の取組について』 特別養護老人ホームオアシス千歳 施設長 荒木恭子氏 『資源ごみ回収の取組について』 特別養護老人ホームコモエスタにしわき 施設長 宮下京子氏 『災害時における対応の仕組み等（ほっとかへん ネット南あわじへの運営参画）の取組について』 特別養護老人ホームどんぐりの里 介護主任 新崎一路氏	WEB参加 66名
------------------	-------	-----	--	--------------

② 表彰・感謝事業

会員の各事業所に従事する職員等で、10年以上勤務し顕著な功績のあった者等に対して、本会定時総会において表彰した。

事業名	実施日	場 所	事 業 内 容
表彰	6月25日	ホテル北野プラ ザ六甲荘	10年勤続職員 148名

③ ブロック助成事業

各ブロックにおける研修実施に対し、本会からブロック研修助成金を交付した。

(令和3年度ブロック助成事業報告書参照)

④ 青年部会運営助成事業

社会福祉法人や老人福祉施設の次代を担う人材の育成を目的に設置されている青年部会の事業推進に対し、本会から事業助成金を交付した。

(令和3年度青年部会運営助成事業報告書参照)

事業名	実施日	場 所	事 業 内 容	参加人数
介護の日 イベント	11月26日	神戸メリケンパ ークオリエルホ テル	1. 講演①『「できることを応援する介護へ」 ～やってみよう×楽しい×共創～』 ケアプロデューサーRX組 代表 青山幸広氏 2. 人生の最終段階に向けての県民フォーラム 講演②『エンディングノートと人生会議 ～人生の最終段階にむけて～』 整理収納アドバイザー 竹裏由佳氏	会場参加 45名 WEB参加 43名 HP閲覧 31回

⑤ 高齢者福祉事業に関する連絡調整事業

事業名	実施日	場 所	事 業 内 容	
全国老人福祉施設大会《山口大会》への参加	11月25日 ～ 3月31日 (配信期間)	WEB	<p>【1日目】〔開会式、全体会〕</p> <p><行政報告></p> <p style="text-align: right;">厚生労働省</p> <p><基調報告></p> <p style="text-align: right;">公益社団法人 全国老人福祉施設協議会</p> <p><記念講演・対談></p> <p style="text-align: right;">有限会社ヒロカネプロダクション代表取締役 漫画家 弘兼憲史氏</p> <p>【2日目】〔分科会〕</p>	WEB参加 25名
全国老人福祉施設研究会議《鹿児島会議》への参加	1月13日 ～ 3月31日 (配信期間)	WEB	<p>【1日目】〔全体会〕</p> <p><基調報告></p> <p style="text-align: right;">公益社団法人 全国老人福祉施設協議会</p> <p><記念講演></p> <p>『断捨離「引き算の解決法」 ～住まいと心のガラクタさようなら～』</p> <p style="text-align: right;">一般社団法人「断捨離®」代表 やましたひでこ氏</p> <p><記念講演></p> <p>『介護に携わる君たちへ、君たちに望むこと』</p> <p style="text-align: right;">医療法人真正会・社会福祉法人真正会 理事長 齊藤正身氏</p> <p>【2日目】〔分科会〕</p>	WEB参加 13名
近畿老人福祉施設研究協議会《大阪大会》への参加	8月24日 ～31日	WEB	<p><講演①></p> <p>『生き生きと働き続けるために必要なこと』</p> <p style="text-align: right;">未来をつくる kaigo カフェ 高瀬比左子氏</p> <p><講演②></p> <p>『高校野球の監督を通して考える指導論・リーダー論』</p> <p style="text-align: right;">智辯学園和歌山高等学校 野球部名誉監督 高嶋仁氏</p> <p><講演③></p> <p>『介護芸人から見た介護の魅力』</p> <p style="text-align: right;">お笑い芸人・吉本興業所属 レギュラー</p> <p>[分科会]</p>	WEB参加 26名
近畿老人福祉施設協議会施設長研修会《京都》への参加	2月15日	WEB	<p>【1日目】</p> <p><講演1></p> <p>『ポストコロナ禍における社会福祉法人の経営と人材育成・確保』</p> <p style="text-align: right;">全国社会福祉法人経営者協議会 副会長 社会福祉法人慈愛会 常務理事 平田直之氏</p> <p><講演2></p> <p>『これからの働き方のヒント～百貨店の働き方改革の取り組みから～』</p> <p style="text-align: right;">株式会社 minitts 代表取締役 中村朱美氏</p> <p><講演3></p> <p>『防災は自助・互助・協働のまちづくり』</p> <p style="text-align: right;">気象予報士・防災士</p> <p>『おはよう朝日です。』朝日放送・お天気キャスター 正木明氏</p>	WEB参加 12名

5. 法人運営

法人の運営について協議するため開催した。

事業名	実施日	場 所	事 業 内 容	参加人数
第 39 回 総会	6 月 25 日	ホテル北野 プラザ六甲荘	<報告事項> 令和 2 年度事業報告の件 公益目的支出計画実施報告の件 <議案事項> 第 1 号議案令和 2 年度計算書類承認の件	出席会員数 258 名 (内、委任状 出席 226 名)
第 40 回 総会	3 月 28 日	ホテル北野 プラザ六甲荘	<決議事項> 第 1 号議案令和 3 年度事業計画の一部変更 (案) 第 2 号議案令和 3 年度第 1 次収支補正予算 (案) 第 3 号議案令和 4 年度業計画 (案) 第 4 号議案令和 4 年度収支予算 (案)	出席会員数 228 名 (内、委任状 出席 203 名)
第 1 回 理事会	6 月 4 日	ホテル北野 プラザ六甲荘	<協議事項> 1. 令和 2 年度事業報告承認の件 2. 令和 2 年度計算書類承認の件 3. 公益目的支出計画実施報告承認の件 4. 理事及び監事候補者の理事会推薦の件 5. 総会に提案する理事及び監事候補者の承認の件 6. 総会の議題の承認の件 7. 表彰・感謝対象者選考、決定の件 <報告事項> 1. 退会事業所 2. 令和 3 年度部会・委員会構成・役割分担	出席者 理事 11 名 監事 2 名
第 2 回 理事会	1 月 27 日	神戸メリケン パークオリエン タルホテル	<決議事項> 1. 会費規程の変更 (案) 2. 新規入会事業所 <報告事項> 1. 公益目的支出計画 2. 揖保の郷 会費の未納について 3. 退会事業所	出席者 理事 13 名 監事 2 名
第 3 回 理事会	3 月 4 日	ホテル北野 プラザ六甲荘	<決議事項> 1. 令和 3 年度事業計画の一部変更 (案) 2. 令和 3 年度収支補正予算 (案) 3. 令和 4 年度事業計画 (案) 4. 令和 4 年度収支予算 (案) 5. 総会の開催 (召集手続)	出席者 理事 14 名 監事 2 名
監事監査	5 月 19 日	県福祉センター	1. 令和 2 年度事業報告について 2. 令和 2 年度決算について 3. 公益目的支出計画実施報告書について	3 名
第 1 回 正副会長 会議	4 月 12 日	兵庫県民会館	<協議事項> 1. 令和 3 年度 部会・委員会構成・役割分担につ いて 2. 事業の進め方について 3. 新型コロナウイルス感染拡大防止について 4. 県委委託事業について	5 名
第 2 回 正副会長 会議	5 月 14 日	県福祉センター	<協議事項> 1. 令和 2 年度事業報告 2. 令和 2 年度計算書類 3. 公益目的支出計画実施報告	5 名 (WEB 3 名含む)

			4. 役割改選 5. 運営委員会・理事会・総会の開催 6. 表彰・感謝 7. 県委託事業について 8. 令和4年度兵庫県の予算に対する要望等（県社協） 9. 県他団体委員会委員等への本会役員等の就任状況について 10. サービス評価事業について <報告・依頼事項> 1. 外国人技能実習生・特定技能性の受入れについて	
第3回 正副会長 会議	7月7日	県福祉センター	<協議事項> 1. 令和3年度部会・委員会構成・役割分担 2. 他団体の役割分担について 3. 令和4年度 兵庫県予算編成に対する最重点要望 4. 県委託事業 5. その他 ・サービス評価事業について ・令和3年度施設長研修会	6名 (WEB1名含む)
第4回 正副会長 会議	8月6日	県福祉センター	<協議事項> 1. 県予算要望について 2. 県委託事業等について 3. 近畿入会事業所 4. その他 ・近老協大阪大会の動員について ・外国人留学生等の支援について	7名 (WEB1名含む)
第5回 正副会長 会議	9月8日	県福祉センター	<協議事項> 1. 県予算要望について 2. 会費について 3. 公益目的事業について 4. 県委託事業等について 5. その他 ・退会事業所 ・調査研究委員会 ・介護保険推進委員会 ・サービス評価委員会 ・外国人留学生等の支援について	6名 (WEB1名含む)
第6回 正副会長 会議	11月10日	県福祉センター	<協議事項> 1. 国への要望について 2. 会費規定について 3. 県予算要望について 4. 公益目的事業について 5. 近畿老人福祉施設研究協議会（兵庫大会）について 6. 講師謝金について 7. 県委託事業 8. その他 ・サービス評価委員会 ・施設長研修会 ・技能実習指導員講習（兵庫県介護福祉士会）	5名

			・外国人介護人材の受入施設職員のためのセミナーのご案内（兵庫県社会福祉協議会）	
第7回 正副会長 会議	12月2日	兵庫県職員会館	<協議事項> 1. 国への要望について 2. 今後のスケジュールについて 3. 近畿老人福祉施設研究協議会（兵庫大会）について	7名
第8回 正副会長 会議	1月11日	兵庫県民会館	<協議事項> 1. 公益目的支出計画の変更（案）について 2. 会費規程の変更（案）について 3. 新規入会事業所について 4. 運営委員会・理事会の開催	7名
第9回 正副会長 会議	2月14日	兵庫県民会館	<協議事項> 1. 令和3年度事業計画の一部変更（案） 2. 令和3年度収支補正予算（案） 3. 令和4年度事業計画（案） 4. 令和4年度収支予算（案） 5. 運営委員会・理事会・総会（案） 6. 令和3年度県受託事業 7. その他 ・会員登録について ・介護保険推進委員会 かけはし号外 ・外国人介護職員と受入れ施設職員のための合同セミナー ・感染発生時の支援物資抵抗のご案内	5名
第1回 運営委員会	5月25日	ホテル北野 プラザ六甲荘	<協議事項> 1. 令和2年度事業報告承認の件 2. 令和2年度計算書類承認の件 3. 公益目的支出計画実施報告承認の件 4. 理事及び監事候補者の理事会推薦の件 5. 総会に提案する理事及び監事候補者の承認の件 6. 理事会・総会の議題の承認の件 7. 表彰・感謝対象者選考、決定の件 8. 入会申込事業所承認の件 9. 令和3年度部会・委員会構成・役割分担承認の件 10. 事業の進め方の件 <報告事項> 1. 退会事業所 2. 他団体の役割分担 3. 各部会・委員会・ブロック報告 4. 令和3年度兵庫県からの受託事業	16名 (WEB4 名含む)
第2回 運営委員会	1月17日	県福祉センター	<協議事項> 1. 会費規程の変更（案） 2. 新規入会事業所 3. 理事会の開催 4. 揖保の郷 会費の未納について <報告事項> 1. 公益目的支出計画 2. 部会長・委員長報告・ブロック報告 3. 退会事業所 4. 県委託事業所	22名 (WEB18 名含む)

第3回 運営委員会	2月25日	県福祉センター	<協議事項> 1. 令和3年度事業計画の一部変更(案) 2. 令和3年度収支補正予算(案) 3. 令和4年度事業計画(案) 4. 令和4年度収支予算(案) 5. 理事会・総会(案)の開催について 6. 令和3年度県受託事業等について <報告・依頼事項> 1. 各部会・委員会報告・ブロック報告	23名 (WEB17 名含む)
部会長・委 員長会議	8月6日	県福祉センター	<協議事項> 1. 令和3年度事業について	17名 (WEB8 名含む)

6. 受託事業等

① 福祉・介護従事者キャリアアップ研修事業(補助事業)

福祉人材確保対策事業の一環として、老人福祉施設・事業所の福祉・介護従事者のキャリアアップを支援するための県の助成制度(補助)を利用して下記研修会を実施した。

[以下再掲]

ケアプラン 基礎研修会	10月28日	WEB	講義 『ケアプラン作成の理念』 特別養護老人ホーム姫路・勝原ホーム 藤原重樹氏	WEB参加 60名
	11月11日	WEB	講義 『ケアプラン作成の基本と留意点』 特別養護老人ホームたちばな苑 堀井伸浩氏	WEB参加 60名

② 介護人材確保・定着支援事業(補助事業)

介護職員の確保が喫緊の課題となっている状況において、将来に不安がある仕事との意識が根強いことから、やりがいを感じ、成長できる職場として、定着して働き続ける環境の整備が必要である。このため、介護職員の介護福祉士国家資格取得を支援するため、実務者研修受講料等の助成事業を行い、介護職員の離職防止や定着を促進することで介護人材確保を図った。

研修受講料助成	42事業所 94人
---------	-----------

③ 介護の仕事啓発促進事業（補助事業）

11月11日「介護の日」に合わせて、広く県民の方に、介護の素晴らしさを知っていただくことで、福祉・介護サービスの意義の理解や関心を一層深めていただき、福祉人材の確保へつながることを目的に、介護を明るく楽しいと考えられる内容の講演と人生最終段階に向けての県民フォーラムの公開イベントを開催した。

[以下再掲]

事業名	実施日	場 所	事 業 内 容	参加人数
介護の日イベント	11月26日	神戸メリケンパークオリエンタルホテル	1. 講演①『「できることを応援する介護へ」 ～やってみよう×楽しい×共創～』 ケアプロデューズRX組 代表 青山幸広氏 2. 人生の最終段階に向けての県民フォーラム 講演②『エンディングノートと人生会議 ～人生の最終段階にむけて～』 整理収納アドバイザー 竹裏由佳氏	会場参加 45名 WEB参加 43名 HP閲覧 31回

④ 介護技術講習会の開催（受託事業）

要支援、要介護になってもできる限り住み慣れた地域で暮らせるよう、家族の介護力を高めるため、利用者家族・地域住民等県民を対象として、特別養護老人ホーム等会員事業所で介護福祉士等が講師となり介護技術の講習会を開催した。

介護技術講習会の開催（再委託）	21事業所 40回 521人
-----------------	----------------

⑤ 高齢者等就労支援事業（受託事業）

高齢者等の特別養護老人ホーム等での就労を促進するため、介護に関する基礎知識・技術の修得（初任者研修、生活援助従事者研修の受講）を支援する事業を実施した。

コーディネーターの配置

本会にコーディネーターを配置し、県が実施した事業について、事業のPR、ひょうごケア・アシスタント登録者の資格取得への推進、県と関係施設との間の連絡調整、委託契約及び実績報告のとりまとめ、実施施設への情報提供を行った。

資格取得支援	4事業所 43人
--------	----------

⑥ 介護職員等の人生の最終段階における対応向上研修事業（補助事業）

介護職員等を対象とした人生の最終段階の方への対応力向上を目的とする研修等を開催した。

また、多職種間連携の中、人生の最期まで安心して地域で暮らしていくことを考える機会として県民を対象とした県民フォーラムを開催した。

介護職員等の人生の最終段階における対応向上研修会	1回
人生の最終段階に向けての県民フォーラム	1回

⑦ 介護業務イメージアップ推進事業（受託事業）

介護職員の確保が困難な中、将来の担い手となる中学生・高校生・大学生やその保護者・教員に向けて介護業務の魅力を発信するとともに、未就労者に対して介護業界への参入促進を図るため、就職出前プレゼンテーション等により介護業務のイメージアップに資する事業を実施し、ICTを活用した介護人材の求人情報の発信機能を強化しHPの充実を図り、長期的な視点での介護人材確保対策を推進した。

- ・介護人材確保推進委員会 8回
- ・就職出前プレゼンテーション 4校（4回）
- ・イメージアップ推進員派遣 27校 1団体
- ・介護業務イメージアップ啓発ツール作成
（中学生用）リーフレット5万枚 県内中学1年生等
（一般用）リーフレット5万枚 県内高等学校1年生等
- ・「介護業界のPR」事業

株式会社マイナビのWEB配信力を活用して、学生の窓口へのタイアップ記事の掲載
タイアップ記事をTwitterにマイナビのアカウントより配信し、当会HPへの誘導

⑧ 介護人材確保に向けた市町・団体支援事業（補助事業）

既に就労している介護職員の資質の向上を図るため、介護福祉士実務者研修等を修了した者に対し、研修費用の補助を行った。対象は県内の老人福祉施設に勤務している介護職員又は勤務しようとする介護職員とし、受講料の一部相当額を補助並びに、若手介護職員のフォローアップ研修の受講料の一部相当額を補助した。また、介護職員先輩エルダー養成研修事業は新型コロナウイルス感染予防・拡大防止により中止した。

介護福祉士実務者研修等受講料補助	50事業所 78人
若手介護職員フォローアップ研修 受講料助成	中止
介護職員先輩エルダー養成研修	中止

⑨ ひょうごケア・アシスタント推進事業（補助事業）

介護業務に接する機会がない高齢者や子育てが一段落した女性等の地域住民（一般県民）に、介護業務への関心や魅力を感じてもらえるよう、介護老人福祉施設や介護老人保健施設において、「ひょうごケア・アシスタント」（CA）として、介護の補助的業務が体験できる機会を設けるための事業に要する経費等を補助することにより、介護現場への多様な人材の受入を促進し、介護人材の確保を図ることを目的に実施した。

介護老人福祉施設実施施設数	11事業所
ケア・アシスタント参加数	24人
研修終了後の継続就労者数	20人

⑩ **新型コロナウイルス感染症対応ネットワーク（介護）整備事業（受託事業）**

○新型コロナウイルス感染防止対策に係る連絡調整・相談等に対応した。

○対応職員の配置

上記事業を円滑に実施するため、本会に対応職員を配置した。

（対応職員の従事内容）

- ・ 事業者からの新型コロナウイルス感染防止対策に関する相談対応・指導
- ・ 事業者からの衛生用品購入に関する相談対応、県との調整
- ・ 国・県制度の事業者等への周知・相談対応・指導、県との調整
- ・ その他新型コロナウイルス感染防止対策関連で必要な業務 e t c

⑪ **緊急時の対応に係るコーディネート機能の確保事業（受託事業）**

兵庫県協カスキームの実施に当たり、緊急時の職員派遣等の応援体制づくりにむけて、平時から介護保険サービス施設・事業所等の関係先や市町等と連携して、現状を把握し課題に対応した。

コーディネーターの配置

上記事業を円滑に実施するため、本会にコーディネーターを配置した。

（コーディネーター従事内容）

- ① 介護保険サービス施設・事業所等からの職員派遣の要請等に対する組織的な取組を実施する場合の諸課題に対応するため、団体内や市町等との必要な連携調整を実施 e t c